

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年10月6日
【会社名】	みらかホールディングス株式会社
【英訳名】	Miraca Holdings Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役 代表執行役社長 竹内 成和
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿二丁目1番1号
【電話番号】	03(5909)3335(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役兼CFO 北村 直樹
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿二丁目1番1号
【電話番号】	03(5909)3335(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役兼CFO 北村 直樹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成29年9月22日開催の取締役会において特定子会社の異動を伴う株式譲渡を決議をいたしました。これにより、当社において特定子会社の異動並びに当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生する見込みとなりましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号、第12号及び第19号の各規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告）

（1）当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

1）CDx Holdings, Inc.

名称	CDx Holdings, Inc.
住所	6655 N MacArthur Blvd, Irving, Texas, USA
代表者の氏名	CEO 北村 直樹
資本金	1 US\$
事業の内容	受託臨床検査事業

2）Miraca Life Sciences, Inc.

名称	Miraca Life Sciences, Inc.
住所	6655 N MacArthur Blvd, Irving, Texas, USA
代表者の氏名	CEO 北村 直樹
資本金	1 US\$
事業の内容	受託臨床検査事業

（2）当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

1）CDx Holdings, Inc.

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数	
異動前	100個（うち間接所有分100個）
異動後	- 個
総株主等の議決権に対する割合	
異動前	100%（うち間接所有分100%）
異動後	- %

2）Miraca Life Sciences, Inc.

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数	
異動前	100個（うち間接所有分100個）
異動後	- 個
総株主等の議決権に対する割合	
異動前	100%（うち間接所有分100%）
異動後	- %

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社は、平成29年9月22日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるMiraca USA, Inc. (以下「MUSA社」)の連結子会社であり、米国で病理検査事業を手掛けるMiraca Life Sciences, Inc. (以下「MLS社」)の親会社であるCDx Holdings, Inc. (以下「CDx社」)と、Avista Capital Holdings, LPの完全子会社であり買収目的会社である新設のSymphony Merger Sub Inc.を合併させることを目的として、合併契約(以下「本件合併契約」)を締結することを決議し、本件合併契約を締結いたしました。

これらの結果、CDx社及びMLS社は当社の特定子会社に該当しないこととなります。

異動の年月日

平成29年11月(予定)

2. 当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号に基づく報告)

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年9月22日(取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

当社は、平成29年9月22日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるMiraca USA, Inc. (以下「MUSA社」)の連結子会社であり、米国で病理検査事業を手掛けるMiraca Life Sciences, Inc. (以下「MLS社」)の親会社であるCDx Holdings, Inc. (以下「CDx社」)と、Avista Capital Holdings, LPの完全子会社であり買収目的会社である新設のSymphony Merger Sub Inc.を合併させることを目的として、合併契約(以下「本件合併契約」)を締結することを決議し、本件合併契約を締結いたしました。また、本件合併契約のクロージングに伴い、MUSA社を連結除外とする予定です。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

(単体)

平成30年3月期第2四半期の当社決算において、MUSA社に係る関係会社株式評価損約382億円を特別損失に計上する予定です。

なお、MUSA社は当社の完全子会社であるため、当該損失が当社連結損益へ与える影響はありません。

(連結)

平成30年3月期第2四半期の当社連結決算において、減損損失約281億円を特別損失に計上する予定です。

また、平成30年3月期第3四半期の当社連結決算において、為替換算調整勘定取崩益約261億円を特別利益に計上する予定です。

但し、為替相場の変動等により、当該連結損益の計上予定額と実績額は異なる場合があります。

以上